

令和 7 年 1 月

大阪教育大学

令和 8 年度一般選抜・学校推薦型選抜(予告)

令和 8 年度大阪教育大学一般選抜及び学校推薦型選抜について、次のとおり実施する予定です。
現時点での予告のため、今後の状況により、内容が変更となる場合がありますが、その際は、本学ウェブページでお知らせしますので定期的に確認してください。
なお、大阪教育大学では下記のとおり段階的に詳細を公開しています。

・令和 8 年度予告冊子（令和 7 年 4 月中旬ごろ公表予定）

→今回の予告内容に令和 7 年度入試結果や令和 8 年度入試の主な変更点等を記載した冊子です。
本学ウェブページに PDF 形式で掲載しますが、ガイダンス等にお越しいただいた際は冊子として配布も行っています。

・令和 8 年度入学者選抜要項（令和 7 年 7 月下旬ごろ公表予定）

→学部入学試験（一般・推薦・私費留）に関する基本的な事項について記載した冊子です。
(予告で公表した内容に、各試験の内容等が記載されています。)
本学ウェブページの公開とあわせて冊子配布も行っています。本学受験の検討にお役立てください。

・令和 8 年度一般募集要項（令和 7 年 1 月上旬ごろ公表予定）

令和 8 年度学校推薦型選抜募集要項（令和 7 年 7 月下旬公表予定）

→入学者選抜要項の内容に加え、試験時間や採点・評価基準、出願方法等、受験に必要な情報が
詳細に記載された冊子です。受験される場合は、必ずご確認ください。
本学ウェブページに PDF 形式で掲載のみとなり、冊子の配布は行っておりませんのでご注意ください。
※令和 7 年度一般募集要項は（株）フロムページが運営しているテレメールのサービスとして、
PDF 印刷代行サービスがあります。令和 8 年度については現在未定です。
一般募集要項を公表する 1 月上旬ごろに資料請求のページをあわせてご確認ください。

令和8年度募集人員（予告）

学部	キャンパス	課程・学科・専攻・コース	入学定員(人)	募集人員(人)	募集人員内訳(人)											
					一般選抜		特別選抜(注1)									
					前期日程	後期日程	共通テストを課さない推薦	共通テストを課す推薦	共通テストを課す推薦(特別枠)	私費外国人留学生						
教育学部	柏原・天王寺	学校教育教員養成課程	480	45	15	10	—	—	5	—	—					
					45	23	—	—	17	5						
					40	20	10	—	10	—						
					20	12	8	—	—	—						
					45	30	5	—	10	—						
					25	17	—	—	8	—						
					40	26	—	—	14	—						
					45	25	20	—	—	—						
					50	40	—	—	10	—						
					10	5	1	4	—	—						
					15	8	3	—	4	—						
					40	25	10	—	5	—						
					20	14	—	—	6	—						
					25	17	5	—	3	—						
					45	30	8	—	7	—						
					40	40	25	15	—	—						
					30	30	25	5	—	—						
					550	550	352	90	4	99	5	—				
					550	550	352	90	4	99	5	—				
					350	130	55 75	65 40	25 40	20 20	— —	10 10	— —	15 10	10 5	
					350	130	50	60	20	10	—	—	—	—	10 若干人	
					350	130	40	20	30	10	30	20	—	—	—	若干人
					350	90	55 35	30 25	— —	— —	— —	— —	— —	— —	25 5	
					350	350	180	70	30	20	0	50				
教育学部 総計				900	900	532	160	34	119	5	50					

(注1)特別選抜(学校推薦型選抜、私費外国人留学生入試)の合格者数(入学手続者数)が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

(注2)学校教育教員養成課程幼小教育専攻幼稚教育コース及び小学校教育コースは、1~2年次を柏原キャンパス、3~4年次を天王寺キャンパスで修学します。

(注3)次世代教育専攻ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が2パターンあり、いずれかを出願時に選択いただきます。

パターンごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

①情報+小学校:高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

②情報+中高数学:高等学校教諭一種免許状(情報)、中学校教諭一種免許状(数学)及び高等学校教諭一種免許状(数学)の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

(注4)美術・書道教育コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。 なお、美術・書道教育コースの共通テストを課す推薦の募集は美術分野のみ行います。

美術分野(前期日程12人程度、後期日程3人程度)、書道分野(前期日程5人程度、後期日程2人程度)

(注5)芸術表現コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。 なお、芸術表現コースの共通テストを課さない推薦の募集は音楽分野のみ行います。

音楽分野(前期日程15人程度、後期日程5人程度)、美術分野(前期日程5人程度、後期日程5人程度)

令和8年度 学部入学者選抜における大学入学共通テストの利用方法及び個別学力検査等の概要について（予告）

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

（注1）教科・科目名は次のように略しています。

『国語』→『国』、『外国語』→『外』、『地理歴史』→『地歴』（公民はそのまま）、『数学』→『数』、『理科』→『理』、『情報』→『情』、『英語（リスニング含む）』→『英（リ）』、『ドイツ語』→『独』、『フランス語』→『仏』、『中国語』→『中』、『韓国語』→『韓』、『地理総合、地理探究』→『地総、地探』、『歴史総合、日本史探究』→『歴総、日探』、『歴史総合、世界史探究』→『歴総、世探』、『地理総合／歴史総合／公共』→『地総／歴総／公』、『公共、倫理』→『公、倫』、『公共、政治・経済』→『公、政経』、『数学Ⅰ、数学A』→『数Ⅰ、数A』、『数学Ⅰ』→『数Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』→『数Ⅱ、数B、数C』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』→『物基／化基／生基／地基』、『物理』→『物』、『化学』→『化』、『生物』→『生』、『地学』→『地』、『情報Ⅰ』→『情Ⅰ』

（※）地理歴史と公民は独立した教科なので、それぞれ1教科として数えます。共通テスト出願の際には注意してください。

（※）『地理総合／歴史総合／公共（地総／歴総／公）』は地歴と公民両方の範囲を含むため、それぞれの欄に記載しています。

そのため、公民の欄に記載する際は『地総／歴総／公（再掲）』としていますのでご注意ください。

（注2）『地理総合／歴史総合／公共』は「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

なお、地理歴史及び公民で2科目を選択する場合、選択できない組合せがあるため注意してください。（以下の注意書き及び下図参照）

・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

・『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合において、選択解答が可能な組合せは次のとおりとなるので注意してください。

『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ

『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ

（解答順は順不同）	『地理総合、地理探究』	『歴史総合、日本史探究』	『歴史総合、世界史探究』	『公共、倫理』	『公共、政治・経済』	『地理総合／歴史総合／公共』		
						『地理総合』と『歴史総合』	『地理総合』と『公共』	『歴史総合』と『公共』
『地理総合、地理探究』	○	○	○	○	○	×	×	○
『歴史総合、日本史探究』	○	○	○	○	○	×	○	×
『歴史総合、世界史探究』	○	○	○	○	○	×	○	×
『公共、倫理』	○	○	○	×	○	○	×	×
『公共、政治・経済』	○	○	○	×	○	○	×	×

（注3）『数学Ⅱ、数学B、数学C』について、「数学B」及び「数学C」については、数列（数学B）、統計的な推測（数学B）、ベクトル（数学C）及び平面上の曲線と複素数平面（数学C）の4項目を出題範囲とし、そのうち3項目を選択解答します。

（注4）『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

なお、理科で2科目を選択する場合のうち、『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』並びに『物理』、『化学』、『生物』及び『地学』から1科目を選択する場合において、「同一名称を含む科目の組合せ」を選択することはできません。

「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。（選択できる組合せについては、下図を参照してください。）

（解答順は順不同）	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』					
	『物理基礎』と『化学基礎』	『物理基礎』と『生物基礎』	『物理基礎』と『地学基礎』	『化学基礎』と『生物基礎』	『化学基礎』と『地学基礎』	『生物基礎』と『地学基礎』
『物理』	×	×	×	○	○	○
『化学』	×	○	○	×	×	○
『生物』	○	×	○	×	○	×
『地学』	○	○	×	○	×	×

(注5) 大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目数を超えて受験した場合は、原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。

ただし、地歴、公民から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合、又は理科から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合は、解答順に、前半60分で受験した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を用います。

(注6) 大学入学共通テストの外国語の「英語」にはリスニングテストを含みます。(リスニングテスト免除者は除く。)

リスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験100点満点を200点満点に換算した成績を用います。

また、英語以外の外国語を受験した場合は、筆記(200点満点)の成績をそのまま使用します。

(注7) 大学入学共通テストの情報は、100点満点を50点満点に換算した成績を用います。

【個別学力検査等】欄

(注8) 「活動報告書」とは、高校時代等に行った活動実績の概要を記載し、そこで身につけた能力、スキルや経験が教職に就くためにどのように役立つかなどを記載するものです。

(注9) 「英文ライティング」とは、「和文英訳問題」と与えられたテーマに関して自分の意見を述べる「自由英作文」のことです。

(注10) 個別学力検査の英語は聞き取り試験を行いません。

(注11) 数学の出題範囲は、次のとおりです。

- ・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。
- ・「数学B」は「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

(注12) 理科の出題範囲は、次のとおりです。(試験開始後に下記から1つ選択解答します。)

- ・「物理基礎・物理」は物理基礎、物理の全範囲から出題します。
- ・「化学基礎・化学」は化学基礎、化学の全範囲から出題します。
- ・「生物基礎・生物」は生物基礎、生物の全範囲から出題します。
- ・「地学基礎・地学」は地学基礎、地学の全範囲から出題します。

(注13) 英語能力測定試験の詳細については、令和7年7月下旬発行予定の入学者選抜要項または学校推薦型選抜学生募集要項にてご確認ください。

令和8年度大阪教育大学における大学入学共通テスト利用科目の選択パターンについて

大学入学共通テストの利用教科・科目名		
科目パターン	教科	科目名等
A (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から1又は2
	公民	『公, 優』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅰ』 から1
	理	『数Ⅱ, 数B, 数C』(注3) 必須
	情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から1又は2
		『情Ⅰ』(注7) 必須
		(6教科8科目又は7教科8科目)
B (文系)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から2
	公民	『公, 優』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅰ』 から1
	理	『数Ⅱ, 数B, 数C』(注3) 必須
	情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から1
		『情Ⅰ』(注7) 必須
		(6教科8科目又は7教科8科目)
C (理系)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から1
	公民	『公, 優』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅰ』 から1
	理	『数Ⅱ, 数B, 数C』(注3) 必須
	情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から2
		『情Ⅰ』(注7) 必須
		(6教科8科目)
D (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から1
	公民	『公, 優』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅰ』 から1
	理	『数Ⅱ, 数B, 数C』(注3) から1
	情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から1
		『情Ⅰ』(注7) 必須
		(6教科6科目)
E (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から1
	公民	『公, 優』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅰ』 から1
	理	『数Ⅱ, 数B, 数C』(注3) から1
	情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) 必須
		『情Ⅰ』(注7) 必須
		(4教科4科目)

学部	課程・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	個別学力検査等	
		パターン	教科	科目名等			教科等	科目名等
教育学部 学校教育専攻 教員養成課程	家政教育コース	A (文理)	国外地歴	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2)	必須 から1 から1又は2※	前期	その他	小論文
			公民数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 『数Ⅰ、数B、数C』(注3)	から1 必須	後期	その他	面接
			理科情	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目又は7教科8科目)	から1又は2※ 必須	共通テストを課す推薦	その他	面接
			外	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2				
	保健体育コース	D (文理)	国外地歴	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2)	必須 から1 から1	前期	その他	実技検査
			公民数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 『数Ⅰ、数B、数C』(注3)	から1	後期	その他	実技検査
			理科情	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科6科目)	から1 必須	共通テストを課す推薦	その他	実技検査 面接 競技成績に関する証明書
			外					
音楽教育コース	音楽教育コース	D (文理)	国外地歴	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2)	必須 から1 から1	前期	その他	実技検査
			公民数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 『数Ⅰ、数B、数C』(注3)	から1	後期	その他	実技検査
			理科情	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科6科目)	から1 必須	共通テストを課す推薦	その他	実技検査
			外					
	美術・書道教育コース	D (文理)	国外地歴	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2)	必須 から1 から1	前期	その他	実技検査 面接
			公民数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 『数Ⅰ、数B、数C』(注3)	から1	後期	その他	実技検査
			理科情	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科6科目)	から1 必須	共通テストを課す推薦	その他	実技検査 面接
			外	※【美術分野】のみ共通テストを課す推薦を実施します。(【書道分野】は実施しません。)				
特別支援教育専攻	特別支援教育専攻	A (文理)	国外地歴	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2)	必須 から1 から1又は2※	前期	その他	小論文
			公民数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 『数Ⅰ、数B、数C』(注3)	から1 必須	後期	その他	小論文 面接
			理科情	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目又は7教科8科目)	から1又は2※ 必須	共通テストを課す推薦	その他	面接
			外	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2				
	小学校教育(夜間)5年専攻	A (文理)	国外地歴	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2)	必須 から1 から1又は2※	前期	その他	面接
			公民数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 『数Ⅰ、数B、数C』(注3)	から1 必須	後期	その他	面接
			理科情	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目又は7教科8科目)	から1又は2※ 必須	共通テストを課す推薦	その他	面接
			外	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2				
養護教諭養成課程	養護教諭養成課程	A (文理)	国外地歴	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2)	必須 から1 から1又は2※	前期	その他	小論文
			公民数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』 『数Ⅰ、数B、数C』(注3)	から1 必須	後期	その他	面接
			理科情	『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目又は7教科8科目)	から1又は2※ 必須	共通テストを課す推薦	その他	面接
			外	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2				

学部	学科・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	個別学力検査等	
		パターン	教科	科目名等			教科等	科目名等
教育学部 教育心理学科 教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	A (文理)	国外地歴公民数 理情	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2) 『数I、数A』、『数I』 『数II、数B、数C』(注3) 『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情I』(注7)	必須 から1 から1又は2※ から1 必須 から1又は2※ 必須	前期	数	数I・数II・数III・数A・数B・数C(注11)
			(6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2		後期	数	数I・数II・数III・数A・数B・数C(注11)	
			『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2) 『数I、数A』、『数I』 『数II、数B、数C』(注3) 『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情I』(注7)	必須 から1 から1又は2※ から1 必須 から1又は2※ 必須	前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地から1(注12) (試験開始後に選択)	
			(6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2		後期	その他	小論文	
	心理学コース	A (文理)	国外地歴公民数 理情	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2) 『数I、数A』、『数I』 『数II、数B、数C』(注3) 『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情I』(注7)	必須 から1 から1又は2※ から1 必須 から1又は2※ 必須	前期	その他	小論文
			(6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2		後期	その他	小論文	
			『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2) 『数I、数A』、『数I』 『数II、数B、数C』(注3) 『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情I』(注7)	必須 から1 から1 から1 必須 から1 必須	前期	その他	実技検査	
			(4教科4科目)	必須	後期	その他	実技検査	
グローバル教育専攻	スポーツ健康コース	E (文理)	国外地歴公民数 理情	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2) 『数I、数A』、『数I』 『数II、数B、数C』(注3) 『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情I』(注7)	必須 から1 から1 から1 必須 から1 必須	前期	その他	小論文 実技検査 面接 競技成績に関する証明書
			(4教科4科目)		後期	その他	実技検査	
			※【音楽分野】のみ共通テストを課さない推薦を実施します。(【美術分野】は実施しません。)			共通テストを課さない推薦	その他	
			※【音楽分野】のみ共通テストを課さない推薦を実施します。(【美術分野】は実施しません。)	必須		共通テストを課さない推薦	その他	
	日本語教育コース	E (文理)	国外地歴公民数 理情	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2) 『数I、数A』、『数I』 『数II、数B、数C』(注3) 『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情I』(注7)	必須 から1 から1 から1 必須 から1 必須	前期	その他	小論文
			(4教科4科目)		前期	その他	面接	
			※英語能力測定試験の成績により個別学力検査等の得点の合計点に得点加算します。(注13)		共通テストを課さない推薦	その他	小論文 実技検査 演奏能力・創作力に関する証明書	
			※【音楽分野】のみ共通テストを課さない推薦を実施します。(【美術分野】は実施しません。)	必須		共通テストを課さない推薦	その他	
国際協働英語コース		E (文理)	国外地歴公民数 理情	『国』 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 『地緯、地探』、『歴緯、日探』、『歴緯、世探』、『地緯／歴緯／公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地緯／歴緯／公(再掲)』(注2) 『数I、数A』、『数I』 『数II、数B、数C』(注3) 『物基／化基／生基／地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情I』(注7)	必須 から1 から1 から1 必須 から1 必須	前期	外	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ(聞き取り試験を含まない。)(注10)
				(4教科4科目)		前期	外	面接

令和8年度 学部入学者選抜における大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等（予告）

一般選抜及び学校推薦型選抜における令和8年度大学入学共通テスト及び本学の実施する個別学力検査等の配点は次のとおりです。

学部	課程・専攻・コース		日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点
教育学部	幼小教育専攻	幼稚教育コース	前期	共通テスト 個別学力検査等	200 ※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950 300	1250		
			後期	個別学力検査等							300				300			
		小学校教育コース	前期	共通テスト 個別学力検査等	200 ※200 ※100	200	※100 ※200	200	50			200	300		950 500	1450		
			後期	個別学力検査等							300				300	1250		
			前期	共通テスト 個別学力検査等	200 ※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950 300	1250		
	次世代教育専攻	教育探究コース	前期	共通テスト 個別学力検査等	200 ※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950 360	1310		
			後期	個別学力検査等						300					◎60	360		
			前期	共通テスト 個別学力検査等	200 ※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950 300	1300		
			後期	個別学力検査等							300				300	300		
		ICT教育コース	前期	①情報十小学校 ● 個別学力検査等	200 100	200	200	200	50						950 600	1550		
		後期	個別学力検査等		300					300					950 600	1550		
		②情報十中高数学 ●	前期	共通テスト 個別学力検査等	200 100	200	200	200	50						950 600	1550		
		後期	個別学力検査等		350					250					950 600	1550		
		後期	個別学力検査等		200						400				200	600		
教科教育専攻	国語教育コース	国語教育コース	前期	共通テスト 個別学力検査等	200 300	200	200	100	200	50					950 600	1550		
			後期	個別学力検査等							300				300	600		
		英語教育コース	共通テスト 個別学力検査等	200 300	200	200	200	100	200	50					950 300	1250		
			前期	共通テスト 個別学力検査等	200 ※200 ※100	200	※100 ※200	★400	50						1150 200	1550	最大30	
			後期	個別学力検査等					200						400	400		
	社会科教育コース	社会科教育コース	前期	共通テスト 個別学力検査等	200 300	200	200	100	200	50					950 300	1250		
			後期	個別学力検査等							300				300	300		
		数学教育コース	共通テスト 個別学力検査等	200 450	200	200	200	100	200	50					1150 350	1500		
			前期	個別学力検査等							350				350	350		
			後期	個別学力検査等								1150 350			600	1550		

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、最下部（教育協働の後に記載）を確認してください。

学部	課程・専攻・コース		日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	理科教育コース	前期	共通テスト	200	100	★400	200	200	50					1150	1750	
				後期	個別学力検査等		600								600			
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	技術教育コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50					1150	1550	
				後期	個別学力検査等						300		150	■50	500			
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	家政教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50					950	1450	
				後期	個別学力検査等						300				300			
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	保健体育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50					950	1250	
				後期	個別学力検査等										600			
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	音楽教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50					950	1550	
				後期	個別学力検査等										600			
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	美術・書道教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50					750	1310	
				後期	個別学力検査等										560			
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	特別支援教育専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50					750	1310	
				後期	個別学力検査等										560			
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	小学校教育（夜間）5年専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50					750	1300	
				後期	個別学力検査等										550			
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	養護教諭養成課程	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50					950	1450	
				後期	個別学力検査等										700			

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、最下部（教育協働の後に記載）を確認してください。

学部	学科・専攻・コース		日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点	
教育学部	教育協働学科 教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550		
			後期	個別学力検査			600									600			
		環境安全科学コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550		
			後期	個別学力検査			600									600			
	教育コミュニケーション専攻	心理学コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550		
			後期	個別学力検査							450					450			
		スポーツ健康コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50						550	1050		
			後期	個別学力検査							500					500			
	グローバル教育専攻	芸術表現コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50						550	1050		
			後期	個別学力検査							500					500			
		日本語教育コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50						550	850		
			後期	個別学力検査							300					300			
	国際協働英語コース	国際協働英語コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50						550	850		
			後期	個別学力検査							300					300			
		国際協働英語コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	★400	50						750	1050	最大60	
			後期	個別学力検査					300							300			
			共通テストを 課す推薦	個別学力検査								150	250		100		500	500	
			個別学力検査																

配点欄における記号・注釈について

※印を付してある2教科は、一方が100の場合は、もう一方は200となります。

*印は、選択教科を表しています。

★印は、傾斜配点をしている教科を表しています。

◎印は、活動報告書を表しています。

■印は、志望理由書を表しています。

◆印は、令和8年度大学入学共通テストにおいて本学の定める教科・科目を受験し、その総合点が満点の60%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

●印について、ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状のパターンを出願時に選択します。

令和8年度学校推薦型選抜 出願資格及び要件（予告）

【大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜】

課程・学科・専攻等	出願資格及び要件												
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜 学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 次の①②のいずれかの項目に該当する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者で、工業に関する学科を履修見込み、若しくは総合学科において工業に関する教科・科目を25単位以上履修見込みの者（ただし、普通教科・科目の履修により専門教科・科目の履修と同様の成果が期待できる場合においては、その普通教科・科目の単位を5単位まで単位数の中に含めることができる。）</p> <p>② 高等専門学校第3学年を令和8年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) (1)①の者であって、調査書の全体の学習成績の状況が4.2以上の者</p> <p>(1)②の者であって、必須科目に未履修単位がなく、高等専門学校で修得した単位数を次の式にあてはめた値（小数点第2位を四捨五入）が2.4以上の者</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> $\{(秀の単位数 \times 4) + (優の単位数 \times 3) + (良の単位数 \times 2) + (可の単位数 \times 1)\} \div (\text{総履修単位数})$ </div> <p>ただし、成績評価は100点満点をもってするものとし、それぞれの評語は次の評点区分とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>評語</th><th>秀</th><th>優</th><th>良</th><th>可</th><th>不可</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評点</td><td>100～90点</td><td>89～80点</td><td>79～70点</td><td>69～60点</td><td>59～0点</td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 将来、小学校教員や中学校・高等学校の技術教育に携わる教員を強く志望する者</p> <p>(4) 技術に関する高い興味と適性を備え、ものづくり教育・技術教育にかかる学习意欲が旺盛であると認められる者</p>	評語	秀	優	良	可	不可	評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点
評語	秀	優	良	可	不可								
評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点								
教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>ただし、推薦人数は各種目につき1校2名以内とする。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 高等学校在籍中に、次の運動種目のいずれかにおいて、団体又は個人種目において全国ベスト16以上の者（実際にプレーしなかった大会は除く）又は団体種目において全国選抜若しくは全国優秀選手に選ばれた者</p> <p>（出願資格に関わる大会名等については、次頁参照）</p> <p style="text-align: center;">陸上競技、バスケットボール、サッカー、バレー、バレーボール、 硬式テニス、体操競技、柔道</p> <p>(3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(4) 当該スポーツ活動を継続しようとする意志が強固で、かつ、将来、スポーツの指導者を希望する者</p>												

出願資格に関わる大会名一覧【教育コミュニティ支援専攻スポーツ健康コース】

種目名	大会名等
陸上競技 <リレー種目は除く>	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ）<リレー種目は除く> ◇国民スポーツ大会(旧・国民体育大会)<リレー種目は除く> ◇日本陸上競技選手権大会（リレー競技・クロスカントリー競技・混成競技含む） ◇U20 日本陸上競技選手権大会 ◇JOC ジュニアオリンピックカップ U18 陸上競技大会
バスケットボール	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会(旧・国民体育大会) ◇全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
サッカー	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会(旧・国民体育大会) ◇全国高等学校サッカー選手権大会 ◇高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ ※2 ◇日本クラブユースサッカー選手権（U-18）大会 ◇Jユースリーグ ※2 ◇全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ◇全日本 U-18 女子サッカー選手権大会
バレーボール	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会(旧・国民体育大会) ◇全日本バレーボール高等学校選手権大会
硬式テニス	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇全国選抜高校テニス大会 ◇国民スポーツ大会(旧・国民体育大会) ◇全日本ジュニアテニス選手権 ◇全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会（JOC ジュニアオリンピックカップ） ◇ITF ジュニアテニス大会（グレード2以上）
体操競技	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会(旧・国民体育大会) ◇全国高等学校体操競技選抜大会 ◇全日本ジュニア体操競技選手権大会
柔道	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会(旧・国民体育大会) ◇全国高等学校柔道選手権大会 ◇金鶯旗高校柔道大会 ◇全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

※1 上記のほか、全日本選手権大会（同等の大会を含む。）あるいは日本代表の資格で出場した国際大会等も対象となることがありますので、これらの大会等に参加した者は入試課へ問い合わせてください。

※2 高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグに関しては、今年度9節終了時点で東・西各ブロック、8位まで出願可とします。Jユースリーグに関して当該年度に当たっては、出願時各ブロック2位まで出願可とします。

※3 出願資格及び要件について不明な点がある場合は、出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

学科・専攻・コース	出願資格及び要件
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜 教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 次のA、Bのいずれかに該当する者</p> <p>A 高等学校の音楽科（それに準ずるコース等）に在籍する者で、実技（作曲・声楽・器楽）が特に優秀と認められる者（ただし、音楽関係科目等を13単位以上履修見込みの者に限る。）</p> <p>B 高等学校在籍中に声楽（独唱・重唱・合唱）、器楽（独奏・重奏・管楽・吹奏楽）の分野で、全国レベル又はそれに準ずるコンクールに入賞・入選した者又は主催者の推薦を受けて出演した者。又は、それに相当する実技能力を有すると校長が判断する者。ただし、推薦人数は作曲・声楽・ピアノ・管打楽器の区分ごとに1校2名以内とする。</p> <p>【出願資格に関わるコンクール名については、下記を参照すること。】</p> <p>ただし、器楽についてはA、Bとも次の楽器に限る。</p> <p>ピアノ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、トランペット、ホルン、トロンボーン、バス・トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、打楽器</p> <p>(3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(4) 音楽活動を継続しようとする意志が強固で、かつ、将来、音楽を通して教育協働の分野での活動を希望する者</p> <p>※美術分野については、学校推薦型選抜の募集は行いません。</p>

出願資格に関わるコンクール名一覧【教育コミュニティ支援専攻芸術表現コース【音楽分野】】

声 楽

コンクール	対象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入賞及び入選者
全日本合唱コンクール全国大会	出場資格を得た者
NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール	
瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール	

器 楽（ピアノ）

コンクール	対象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入賞及び入選者

器 楽（管打楽器）

コンクール	対象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入賞及び入選者
全日本吹奏楽コンクール全国大会	出場資格を得た者
全日本アンサンブルコンテスト全国大会	

※1 全国レベル又はそれに準ずるコンクールとは、原則として上記のものです。

※2 参加コンクールと同一種目（志望する専門）で受験してください。

※3 全日本合唱コンクール全国大会、全日本吹奏楽コンクール全国大会、全日本アンサンブル

コンテスト全国大会については、在籍する高等学校から出場した場合に限ります。

※4 出願資格及び要件について不明な点がある場合は、出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

【大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜】

次のいずれかに該当する者で、令和8年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目を受験する者。なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は、必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。）

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース
	次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (3) 将来、幼稚園での学校教育に携わる教員を強く志望する者
	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース
	次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (3) 将来、小学校での学校教育に携わる教員を強く志望する者
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース
	次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 (3) 将来、学校教員となることを強く志望する者 (4) 学校教育のさまざまな現代的課題に対して強い関心を持ち、教育科学に関わる学際的な知識を学んで、学校教育のあり方を探求していくこうとする意欲を持つ者
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース
	次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、国語の学習成績の状況が4.3以上の者 (3) 国語科分野に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の国語科分野の教員を強く志望する者

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が4.2以上の者</p> <p>(3) 英語教育に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の英語の教員を強く志望する者</p>
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 社会科分野に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の社会科分野の教員を強く志望する者</p>
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 理科に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の理科分野の教員を強く志望する者</p>
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 家庭科に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の家庭科の教員を強く志望する者</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	<p>課程・専攻・コース</p> <p>出願資格及び要件</p>
	<p>学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(3) 保健体育科教育への深い関心と高い体育実技能力を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の保健体育の教員を強く志望する者</p> <p>(4) 高等学校在籍中に、次の運動種目のいずれかにおいて、全国大会出場以上の成績を収めた者（個人種目・団体種目とも）、若しくは個人種目で各ブロック高体連主催の大会でベスト8以上の成績を収めた者</p> <p style="margin-left: 2em;">陸上競技、バスケットボール、サッカー、ラグビーフットボール、 バレーボール、ハンドボール、卓球、硬式テニス、ソフトテニス、 硬式野球、バドミントン、体操競技、ダンス、柔道、剣道、 水泳競技（競泳）</p> <p>各ブロック高体連主催大会名（個人種目のみ対象） 全道高校体育大会、東北高等学校選手権大会、関東高等学校体育大会、 北信越高等学校体育大会、東海高等学校総合体育大会、 近畿高等学校（種目名）大会、中国高等学校選手権大会、 四国高等学校選手権大会、全九州高等学校体育大会</p>
	<p>学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.6以上の者で、音楽の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 音楽教育に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の音楽の教員を強く志望する者</p>
	<p>学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 次のA、Bのいずれかに該当する者 A 美術（デザイン・工芸を含む。）の専門学科に在籍する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 B 上記以外の学科に在籍する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上であり、かつ美術に関する科目の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 美術教育への深い関心と実技能力を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の美術の教員を強く志望する者</p> <p>※書道分野については、学校推薦型選抜の募集は行いません。</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	課程・学科・専攻等	出願資格及び要件
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 特別支援教育に深い関心を持ち、将来、特別支援学校や小学校において、特別支援教育に携わる教員を強く志望する者</p>
	教育協働学科 教育イノベーション専攻 環境安全科学コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 身近な暮らしの環境から地球環境に至る幅広い課題の探究に強い関心を持ち、自然科学や生活科学、安全科学など多様な専門的知識・技能を融合して、自然環境、生活環境にかかわる教育課題の解決と豊かで安全な環境づくりに貢献することを望む者</p>
	教育協働学科 グローバル教育専攻 日本語教育コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 日本語・日本文化に深い関心を持ち、将来、国際社会やグローバル化する地域社会、学校などで種々の教育活動に取り組むことを望む者</p>
	教育協働学科 グローバル教育専攻 国際協働英語コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が4.2以上の者</p> <p>(3) 多様な文化、考え方を尊重し、高度な英語運用能力をもって積極的に発信、コミュニケーションを行うとともに、国際的な視野から新たな教育のあり方の創造や教育課題の解決に貢献することを望む者</p>

【大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）】

次に該当する者で、令和8年度大学入学共通テストにおいて、本学が募集区分で指定した教科・科目を受験する者。なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は、必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。）

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	<p>次のすべてに該当し、校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>ただし、推薦人数は(4)の①に該当する場合は1校5名以内、②に該当する場合は1校2名以内とし、①②合わせて1校5名以内とする。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和8年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和7年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 将来にわたり大阪府内の小学校での学校教育に携わることを強く志望する者</p> <p>(3) 将来にわたり大阪府内の小学校教員として活躍を期待できる十分な資質、適性を有すると校長が判断する者</p> <p>(4) 次のいずれかに該当する者</p> <p>①高等学校在学中に教育に関する科目を4単位以上修得又は修得見込みの者</p> <p>②高等学校在学中に教育委員会や大学が主催する教員養成に関する高校生対象の教育プログラム等（15時間以上のものに限る）に在学中の了解を得て参加し、修了又は修了見込みの者</p> <p>※本学開講の教育プログラム以外については、出願資格に該当するかどうかを事前に、必ず入試課までご確認ください。</p>